第76回岩手県高等学校総合体育大会

**（２８）空　手　道**

**１　期　　日**

　　　開会式　　　　令和６年６月１日（土）　９：００～　９：１５

　　　競　技　　　　令和６年６月１日（土）　９：３０～１７：００

　　　　　　　　　　　　　 ６月２日（日）　９：００～１５：００（終了時間は参加数により変更）

　　　閉会式　　　　令和６年６月２日（日）１５：１０～１５：３０

**２　会　　場**

　　　岩手県営武道館　［〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ３丁目24－1 ℡　019-641-4577］

**３　競技種目**

　　　男女とも団体組手・個人組手・個人形

**４　競技規則**

　（公財）全日本空手道連盟競技規定により行い、運用については（公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部制定の申し合わせ事項及び岩手県高体連空手道専門部の申し合わせ事項による。

**５　競技方法**

(1)　組手競技はトーナメント方式とし、正味２分８ポイント差とする。

(2) 組手競技において、（公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部指定の安全具を着用すること。（女子は、ボディプロテクター、ニューメンホーⅥ・Ⅶ、赤・青拳サポーター、シンガード・インステップガードの４点セットを、男子はセーフティカップを加えた５点セット）

(3)　団体組手競技は参加数が３チーム以下の場合、総当たり戦とする。

(4)　形競技は得点制で行なう。予選ラウンドは新人大会の結果によって２グループに分割して指定形（第１・第２どちらでもよい）を演武する。準決勝ラウンド・３位決定戦・決勝はいずれも自由形（そのラウンド以前に演武していない形）を演武する。（優勝するには３つの形が必要）

(5)　形競技予選ラウンドについては、各グループ上位４名・合計８名が準決勝ラウンドへ進出する。予選各グループ上位4名で準決勝ラウンドを行い（グループは予選ラウンドから変更はしない）、準決勝ラウンド各グループ１位同士が決勝戦へ、各グループの２位と３位が３位決定戦へ進出する。

(6)　形競技において、上位ラウンドへの当落選上の選手が同点の場合、有効点数の中の最低点、最高点の順に比較し、それでも同点の場合には再競技とする。その際、今まで演武した形は演武できない。ただし、この再競技で使用した形は、その後の上位ラウンドで使用できる。また、グループ分けに関わる同点の場合には、グループ分けを抽選で決定する。

**６　参加資格**

 (1)　岩手県高等学校体育連盟加盟校の生徒であり、学校長の推薦を得られた者。

(2)　令和６年度（公財）全日本空手道連盟登録者であること。

(3)　同一学年の出場は１回限りとする。

(4)　全日制・定時制混成チームは認めない。

**７　参加制限**

　　　団体組手　1校1チーム　監督1名、選手8名中5名で試合を行う。3名から出場可。

　　　個人組手　1校最大4名まで出場可。

　　　個人形　1校最大4名まで出場可。

**８．参 加 料**

団体戦　１チーム１種目につき ６，０００円

個人戦　１人１種目 ６００円

**９　申込方法**

　　　別紙申込用紙に入力の上、下記までメールで送信すること。

（申込書データファイルは高体連H.Pにあります。）

　　　宮古高等学校内　湊　慎一　Mail　ptf13-minato-sinichi@iwate-ed.jp

 ℡　019-623-4491 　Fax　019-654-4227

**10　申込期限**

　　　データ送信は、令和６年４月30日（火）厳守のこと。正式な申込書と参加料は、顧問会議で持参すること。

**11　その他**

　 (1)　顧問会議　　　　５月31日（金）１５：００～　岩手県営武道館　会議室

(2)　審判・監督会議　６月１日（土）　８：２０～　　　同　　上

(3)　審判会議　　　　６月２日（日）　８：２０～　　　同　　上

(4)　個人形上位６名、個人組手上位６名、団体組手上位２チームは、男女とも東北選手権大会（６月21日～23日　秋田市　秋田県立武道館）の出場権を獲得する。また、個人形上位２名、個人組手上位２名、団体組手上位１チームは、男女ともインターハイ（８月１日～４日長崎県佐世保市　佐世保市体育文化館）の出場権を獲得する。